



2年生 修学旅行報告 -11月10日(月)～11月14日(金) -

この度のグアム修学旅行は全日程が快晴に恵まれ、実り多いものとなりました。出発直前までグアムでは台風による長雨が続けていたことを鑑みると、今回の好天はまさに幸運としか言いようがありません。

生徒たちは終始落ち着いた態度で臨み、集合時間や行動時間をしっかりと守りました。移動中のバスではガイドの説明に熱心に耳を傾け、主体的に学ぼうとする姿勢が見られました。また、早寝早起きを心がけた結果、体調を崩す生徒もなく全員が予定通りの行程を元気に楽しむことができました。

中でも生徒たちの心に深く刻まれたと思われる場面が二つあります。

一つ目は、二日目に訪れた南太平洋戦没者慰霊公苑でのセレモニーです。グアム北部にあるこの地は、先の大戦で日本兵が最後に自決した場所とされています。生徒たちは、現地の方から平和の尊さについて熱心な講話を拝聴した後「平和を求める祈り」を捧げ、供物を手向けました。戦争と平和について真摯に向き合い、深く考える貴重な時間となりました。

二つ目は、ジョージ・ワシントン高校で行われた交流会です。軍人を志す生徒たちによる力強く荘厳なマーチングに圧倒されつつも、けん玉などを通じて現地の高校生と笑顔で交流する姿がとても印象的でした。たどたどしい英語であっても、互いに心を通わせる瞬間を多くの生徒が感じることができ、大きな学びを得たことでしょう。

観光地では青空のもと美しい景色を存分に味わい、スノーケル体験やイルカウォッチングなど南国グアムの魅力を五感で楽しむことができました。生徒たちにとって、見聞を広げるだけでなく、多くの学びと出会いに満ちた5日間となりました。



○グアム班 【生徒感想文より】

- ・今回のグアム旅行では、美しい自然と同時に、この島が持つ歴史の深さに触れる貴重な体験ができました。特に南太平洋戦没者慰霊公苑を訪れたことは、旅の中で最も印象深い出来事です。青空の下、静寂に包まれた慰霊碑の前に立つと、かつてこの地が激しい戦場であったという事実が重く心に響き、平和の尊さを深くかみしめる機会となりました。犠牲となった多くの人々に追悼の念を捧げ、歴史を学ぶ重要性を再認識しました。
- ・南太平洋戦没者慰霊公苑では、まず平和を求める祈りを行い、自分が平和に生活できていることに感謝すると共に、祖国のために戦った両国の英霊たちのことを考え、自分たちがこれからの日本を担っていくことへの責任感と決意を固めることができました。
- ・南太平洋戦没者慰霊公苑では、海と空がすごくきれいなリゾート地なのに、ここでたくさんの人が命を落としたんだと思うと胸が詰まるような感じでした。宗教の授業で習ったことが、急に“遠い話”じゃなくなる感じがして、平和ってあたり前じゃないんだなと実感しました。
- ・キリスト教の考えで敵味方関係なくグアムの地で日本人の慰霊がされていることを知った。このように国境や人種などの様々な壁を超えて助け合うことの重要性を感じた。今まで教科書やテレビで防空壕を見たことが

あったけれど初めて実際に自分の目で見る事ができた。暗く狭い空間でこの中で国と家族のために思っていたと思うと心が痛んだ。このような思いをした人々がいるから今の私たちがいることがよくわかった。

- ・時任さんのお話を通して、戦時中に家族や未来を思い、自ら命を絶たざるを得なかった方々の苦しみや決意に胸を打たれました。キリスト教では自殺は許されないとされている中で、そのような選択をされた方々の思いを知り、その死は決して無駄ではなく、今の平和な日本があるのはその方々のおかげなのだと深く実感しました。また、前日まで雨が降っていたにもかかわらず、自衛隊の方々が丁寧に清掃・整備をしてくださり、記念のバッジまで用意してくださったことに感謝と感動の気持ちでいっぱいになりました。
- ・南太平洋戦没者慰霊公苑では、厳かな雰囲気でも、過去にあった悲惨な出来事について考えるととても有意義な時間を過ごすことができたと思った。今の自分がいるのは過去の人達のおかげであることをしっかりと胸に刻むことができ、感謝を伝えるとともに、「平和の祈り」でしっかりと弔うことができたということを実感した。また、このようなことは二度とあってはいけないことであるということを改めて感じ、今はもちろん、未来にもないように自分ができることを考え、実行していくようにしたい。

沖縄班は、台風の影響による悪天候で大変な日もありましたが、盛りだくさんのメニューで現地学習をすることができました。平和学習では、雨風が強い時間帯もありましたが、ひめゆり平和祈念資料館、平和の礎、沖縄平和祈念資料館を訪れました。特にインパクトが強かったのは、コザの町をガイドさんの案内で歩いて巡る研修でした。沖縄戦や戦後の様子、米軍基地問題などを実直に考える経験ができました。自然環境学習の日ですが、当初カヌー体験、自然の中を散策する講座を予定していましたが、天候により沖縄のTシャツ作りと館内での自然学習講座に変更になりました。比謝川のカヌー体験を楽しみにしていた生徒も多くいましたが、欠航になり残念でした。タクシー研修の日は、なんとか天候も持ち直し、とても蒸し暑い1日になりましたが、各グループで考えた案をベースにして楽しく充実した研修ができました。



○沖縄班 【生徒感想文より】

- ・ひめゆり平和祈念資料館では、戦争の悲惨さを改めて認識しました。沖縄陸軍病院第3外科壕跡の慰霊碑に刻まれた、狭い壕の中で手足を失い、血まみれで苦しむ人々の様子を想像すると、胸が締め付けられました。そんな過酷な状況の中を生き抜いた人々の強さと、平和の尊さを深く考えさせられました。沖縄平和祈念公園では、数多くの慰霊碑に圧倒され、戦争の残酷さを改めて痛感しました。
- ・ひめゆり平和祈念資料館を訪れてみて、これまで教科書でしか知らなかった「ひめゆり隊」の出来事が、一気に“現実”として迫ってくるような感覚になった。展示室に入った瞬間から空気が静かで、写真や遺品、証言の言葉ひとつひとつに重さがあって、自然と背筋が伸びた。特に、当時の女学生たちが使っていた日記や手紙を読んでいると、年齢が自分とそう変わらないことを思い出し、「もし自分がこの時代に生きていたら」と考えずにはいられなかった。
- ・壕の中での生活や、医療活動の厳しさを伝える展示では、想像を超える過酷さに胸が苦しくなった。戦争がどれほど日常を壊し、人の未来を奪っていくのかが、ただの歴史ではなく“人の人生”として実感できた。最後の部屋にあった「命どう宝」という言葉が心に深く残り、その意味の重さを初めて本当の意味で理解できた気がした。

今回の見学を通して、戦争の悲しさや平和の大切さを学んだだけでなく、自分が生きている今の環境がどれほど恵まれているかにも気づいた。これからは、過去を知るだけで終わらず、自分にできる小さなことから平和について考え続けたいと思った。

- ・沖縄県平和祈念資料館を見学して、まず感じたのは「戦争って本当に人の生活を一瞬で変えてしまうんだ」という重い現実だった。展示室に入ると、当時の写真や映像、証言が並んでいて、教科書で読んだ内容とは比べものにならないほどリアルで、胸の奥がぎゅっと締めつけられた。特に、家族を失ったり、避難の途中で傷ついた人たちのエピソードを読んだとき、自分と同じくらいの年齢の子どもたちが、こんな恐怖の中で生きていたことに言葉を失った。
- ・「戦争前の沖縄の暮らし」を紹介する展示も印象的で、のどかで温かい日常があったことを知って、余計にその後の悲劇とのギャップがつかく感じられた。平和祈念公園に続く大きな窓から海が見えたとき、あまりにも青くてきれいで、「この景色のすぐそばであんな激しい戦いがあったんだ」と思うと、なんだか現実がうまく整理できなかった。
- ・見学を終えたあと、戦争の恐ろしさや平和の尊さを「知識」としてではなく「実感」として感じられたのが一番大きかったと思う。今、自分が当たり前のように学校へ通ったり、友達と笑い合ったりできることは、本当にありがたいことなんだと気づけた。今回の経験を忘れずに、自分にできる範囲で平和について考え続けたいと感じた。

1年生チャペルアワー -11月10日(月)-

1年生は、浜松カトリック教会のノーサル神父様をお迎えし、「神とつながる」をテーマに1日神父様のお話を聞きました。お話のなかに映像があり、生徒は楽しそうに鑑賞しながら、テーマについて考え、生徒同士で分かち合っている姿がみられました。「聖書を読むことは人生の取扱説明書を読むことと同じ意味がある」ということを学び、聖書を授業で学ぶ意義に気づき、今や今後の生き方を考える機会となったようです。午後は、学校で初めてのミサを行い、カトリックの中心である式を味わい、学年の生徒みんなでお祈りする時間を持つことができました。



1生理数コース サイエンスツアー -11月11日(火)～11月13日(木)

11月11日(火)～13日(木)まで、1学年理数コースの生徒は、サイエンスツアーに行ってきました。

《日程・スケジュール》

① 1日目 11月11日(火)

- ・JAXA
- ・つくば植物園

② 2日目 11月12日(水)

- ・AIST-Cube
- ・地質標本館
- ・理化学研究所(選択)
- ・高エネルギー加速器研究機構(選択)
- ・物質材料研究機構

③ 3日目 11月13日(木)

- ・Googleオフィスツアー
- ・東京自由研修(大学見学)



【生徒感想文より】

- ・宇宙について深く研究していて、日本の宇宙研究の最前線をいつているJAXAを見学して、宇宙飛行士のすごさを感じました。また、人工衛星は厳しいチェックを通して、打ち上げられていることを知り、今飛んでいる「きぼう」に興味が深まりました。
- ・つくば植物園では、世界各地の植物を見たり、嗅いだりしてより地理で学んだことが身近に感じられました。湿度や温度、環境が様々で植物にも適した環境があり、生きているということを実感しました。
- ・授業だけでは学ぶことができない地震や地層、化石などの地球について詳しく学ぶことができ、とても勉強になりました。1時間では時間が足りないくらい沢山のことを学ぶことができる施設だったので、また行きたいと思いました。地球科学に興味が湧きました。
- ・今日初めて身近なものにAIST-Cubeの技術が活用されていると知って、とても驚きました。脳やナメクジの事など、一見、エネルギーの技術と関係ないことから着想を得て応用し、活かしているのがとてもすごいと思いました。1つのことだけでなく、色んなことを学ぶのが大切だと思いました。
- ・クォークやレプトンなどの粒子の話や加速器の仕組みなど専門的な物理の話をしていただけて、めちゃくちゃ難しかったけれどとても面白かったし、ためになりました。今の自分の知識だけでは理解できなかった内容も沢山あるので、もっと物理について色んなことを学んで理解できるようになりたいです。
- ・マウスを使った実験に興味があったので、詳しく知ることが出来て良かったです。DNAについても詳しく知ることが出来たのでとてもいい経験になりました。マウスはJAXAでも実験していたことを思い出して、色々ところで実験は繋がっているのだと実感しました。
- ・日本の経済と科学の密接な関係性をとても良く、わかりやすく知ることができました。今日研修した施設の中で1番楽しかったです。
- ・全てが最先端で、社員が仕事をしやすいように環境が整えられていることに感動した。案内してくれた人が堂々としていて自分らしく生きてる感じがして本当にかっこよかった。プレゼンはミスしてしまった部分があったがGoogleというすごい場所で発表できたことが本当に嬉しかった。
- ・自分が希望する大学に行き、自分がこれからどのようなビジョンで、どんなことをやればよいのか、明確にわかった気がする。友達と自由に回る時間もとても貴重な時間で、これからも大切にしていきたい思い出になった。

🎄3年生チャペルアワー -11月12日(水)-

3年生は、鎌倉カトリック雪ノ下教会の保久要神父様をお迎えし「弱さって悪くない？」をテーマにお話を聞きました。聖書の「99匹と1匹の羊のたとえ」の箇所を読み、さまざまな立場に自分を置きながら、立場によって感じる思いに目を向けました。また、統合失調症の方のための職場を作ったお医者さんの話や認知症の方が給餌する「注文を間違えるレストラン」のお話を視聴し、人に寄り添うことはどういうことかを考える時間になりました。そして、分かち合いを通して深めることができました。生徒の感想からは、自分を振り返る機会になっただけでなく、カトリック学校に通っている意味を感じることができたという気づきが多数寄せられました。この学びをそれぞれの学び、そして生徒たちが就いた職業を通して、発揮してってほしいと思います。



1 学年特進コース キャンパスツアー報告 -11月12日(水) -

1 学年特進コースは、東京の大学を自分の足でまわるキャンパスツアーを実施しました。まず、全員で上智大学に赴き、本校卒業生にキャンパス内を案内していただきました。現役大学生の目線で大学構内を見学し、自分の未来の大学生活を想像している生徒も多かったです。そこからは各班にわかれ、東京大学、一橋大学、明治大学、青山学院大学などそれぞれの行ってみたい大学に向かいました。電車の乗り換え、知らない土地に不安を抱きながらも、最後に東京駅に帰ってきた生徒は一回り成長したように思います。各々が満足の行くツアーになりました。大学がどんな場所なのかを知り、今後のモチベーションアップに繋げてほしいです。



理数コース 高大連携講座 -11月18日(火)-

理数コース科学探究の授業で高大連携講座を実施しました。

3 学期は個人テーマを探究し、論文を作成するため、科学的な文章を書く上での留意点や論文作成のポイントを学びました。

講師：静岡大学 学術院 工学領域 機械工学系列
工学部 機械工学科 准教授 益子岳史先生

生徒からは以下のような感想が出ました。

- 論文の書き方について詳しく教えていただくことがなかったのでとてもいい勉強になりました。途中で、グループで考える時間もあったので説明から実践までできて分かりやすかったです。先に構成を決めてから書くやり方はとてもやりやすそうで、私もやってみたいと思いました。益子先生に教えてもらったことをしっかり守って論文を書いていきたいです。
- 文章を書くのがあまり得意ではなく、感想文や論文を書くのが苦手だったので、TSやメンタルモデルを意識していこうと思いました。誰が読んでも同じように理解される文章が目標だけれど、今日のグループ活動で、どう理解したのか全然違ったので、同じように理解されるのは少しむずかしいのではないのかと思いました。
- 今までレポートや論文を書く機会はあまりなく、いつか書くときにきっと困るだろうと思っていたので今回の講演が聞けて大変良かったです。講演では、文章の例や実際に自分たちでやってみる体験などを通して文章を読みやすくするコツを体感することができました。三学期に書くレポートでは今回教わったことを最大限活用し、読ませるレポートにしたいです。

物故者追悼式 -11月21日(金)放課後-



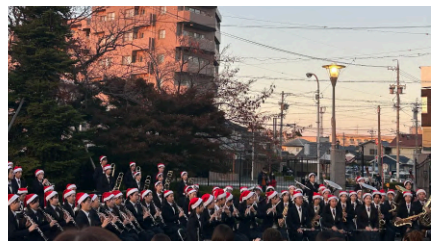
カトリック教会では11月を“死者の月”とし、世界中で亡くなられた方を思い起こして祈りを捧げています。本校では物故者追悼式を行い、亡くなられたすべての方、特に、本校の旧職員、卒業生や卒業生のご家族、生徒のご家族の永遠の安息を祈りました。本校の歴史のなかで関わってくださった方々のご尽力で今、わたしたちがこの学校にいられることを改めて思いました。「今」この学校で過ごしているものとして、支えてくださる方々に感謝しながら、神とともにこの学校の歩みを進めていきたいと思っています。

🎄 クリスマスツリーの下で -11月26日(水)-

放課後に地域の方々をお招きし、クリスマスツリーの点灯セレモニーを兼ねた恒例のクリスマスイベント、「クリスマスツリーの下で」を開催しました。華やかにライトアップされたヒマラヤスギを前に、放送部による聖書朗読や学院長のお話、PTAによるお菓子配り、吹奏楽部のクリスマスコンサートが行われました。

カトリック教会では11月30日から待降節(アドベント)が始まり、イエスの誕生を待ち望む季節です。皆様にとって平和なクリスマスとなるようにお祈りしています。

ツリーのライトアップは12月25日(水)まで、毎日16時～21時を予定しています。



🎄 ステラサンクタクリスマスのお知らせ

第1部「聖誕劇」 / 第2部「吹奏楽コンサート」

出演：吹奏楽部・演劇部・ダンス部・放送部 ほか

会場：アクトシティ浜松中ホール

一般向け公演：12月23日(火)18:00開演

チケット：前売券 一般800円、小中学生500円

当日券 一般1000円、小中学生500円

*前売券をご希望の場合は、学校事務室窓口(12/19まで)または
アクトシティチケットセンター(12/22まで)にてお求めください。

また、学校HPからネット予約もできます(12/19まで)。

*未就学児の入場はご遠慮ください。



なお、在校生対象公演は12月24日(水)13:00開演となります。

🏠 12月の行事予定 🎈🎈🎈🎈🎈

1	月	避難訓練 [7限]	16	火	1年理数：ホトニクス研究所訪問 (5限からLHR)
3	水	期末試験	17	水	家庭学習日
4	木	期末試験	18	木	家庭学習日
5	金	期末試験(授業アンケート)	19	金	終業式
6	土	入試説明会	22	月	ステラサンクタクリスマス準備・リハーサル 冬期補講 特別日課
8	月	期末試験、講演会(伊与原新氏)	23	火	ステラサンクタクリスマス(一般向け公演) 個別相談会(アクト)
9	火	スポーツデー・献血	24	水	ステラサンクタクリスマス(生徒向け公演)
10	水	委員会 3年生：特別日課開始	25	木	成績不良者追試 冬期補講 特別日課
11	木	[7限、課]	26	金	成績不良者追試 冬期補講 特別日課
12	金	[情報Ⅱ7・8限]	29	月	休校日
13	土	入試説明会	30	火	休校日
15	月	[7限、課]	31	水	休校日

1月の行事予定 🏯 🎉

1	木	【元旦】	16	金	面談週間 45分授業 [情報Ⅱ7・8限]
2	金	休校日	17	土	《大学入学共通テスト》 1・2年：進研模試総合学力テスト(全員)
3	土	休校日	18	日	《大学入学共通テスト》
4	日	休校日	19	月	面談週間 45分授業 3年：家庭学習日開始 [7限]
5	月	職員会議	20	火	面談週間 45分授業
6	火	始業式	21	水	面談週間 45分授業
7	水	委員会	22	木	面談週間 45分授業
8	木	[7限、課]	23	金	面談週間 45分授業 [7限]
9	金	[情報Ⅱ7・8限]	25	日	第3回英検1次
10	土	SP④	26	月	[7限、課]
12	月	【成人の日】	27	火	1・2年：レディネステスト②(LHR)
13	火	1・2年：レディネステスト①(LHR)	28	水	委員会(2月分)
14	水	学年集会	29	木	マラソン大会
15	木	月曜日授業(1限～7限) 45分授業 面談週間 [7限]	30	金	3年登校日 入試準備打ち合わせ(放課後) [情Ⅱ7・8限]
			31	土	SP⑤



浜松聖星高等学校

TEL：(053)454-5376 FAX：(053)453-4719 <https://hamamatsu-seisei.jp/>

公式Instagram も随時更新しております。ぜひご覧ください！

